

令和元年 11 月 7 日

NSRR 管理課

NSRR 耐震改修工事において施工を変更した個所に関する説明

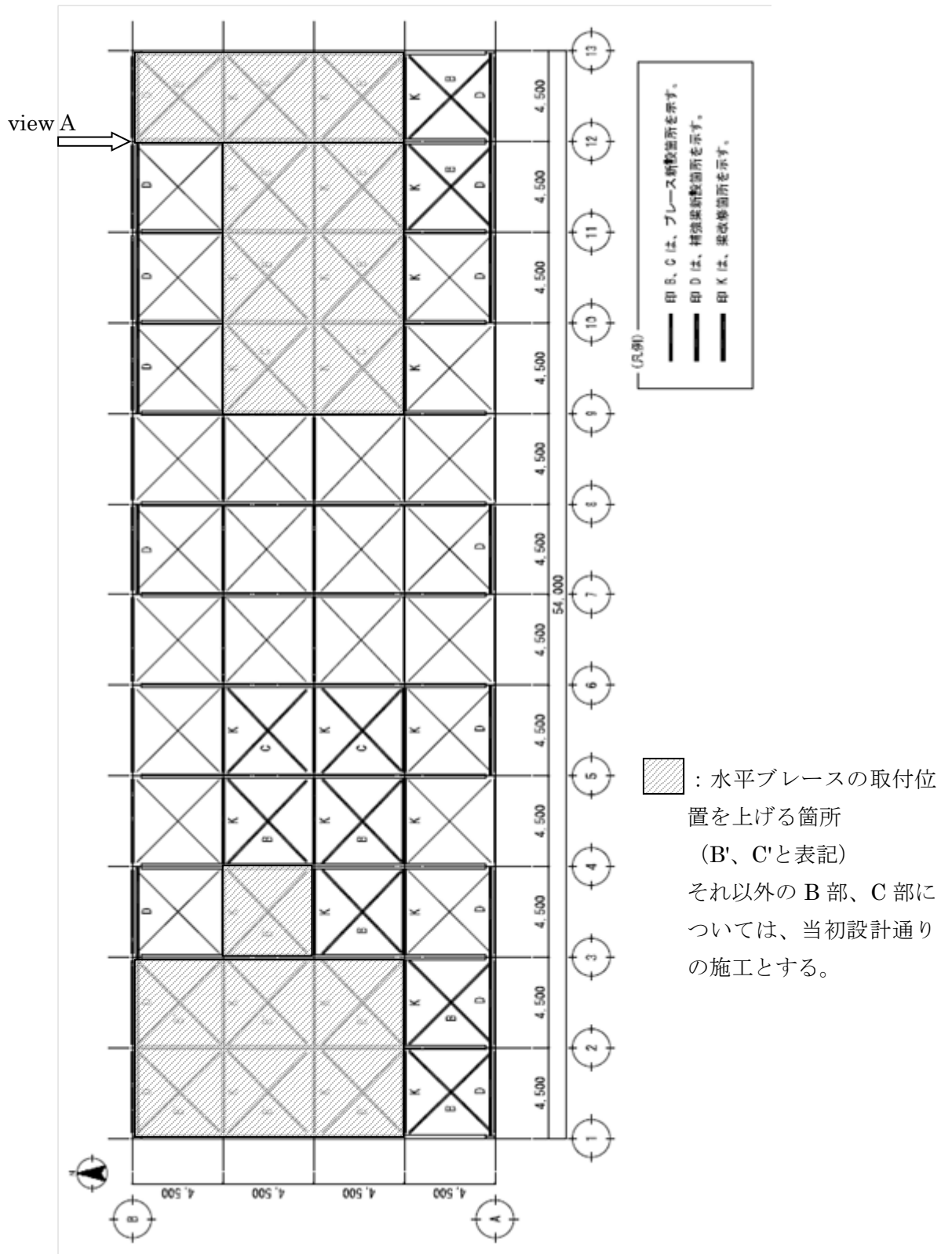
(その3 機械棟の水平ブレースについて)

平成 31 年 3 月 15 日付け、30 原機（科研）025 をもって補正申請した NSRR の設計及び工事の方法の認可申請書（その 5）のうち、図 3-2 に示した B 部（詳細図は、図 3-12）及び C 部（詳細図は、図 3-13）の一部について既設部材との取り合いの関係から添付のとおり、取付位置を上げることとする。

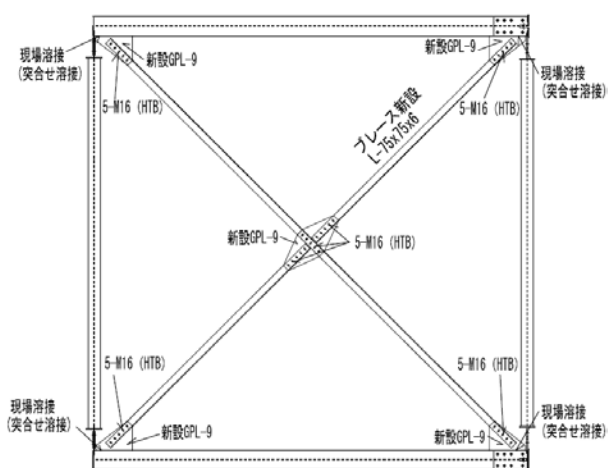
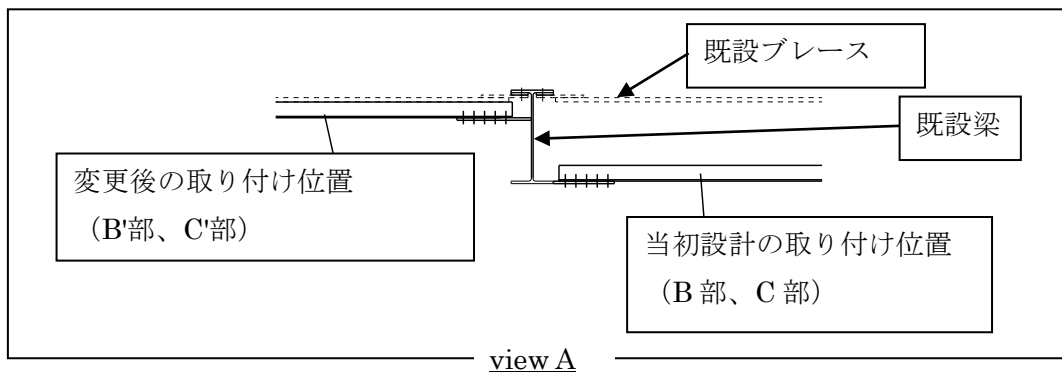
変更にあたっては、設工認申請書に記載のとおり、同等以上の耐力を確保した施工とするため、当初予定と同じ梁に対して当初設計と同じ断面サイズの補強水平ブレースを取り付ける。

よって、設計時に構造計算書にて確認していた地震力伝達評価について変わるところはなく、全体解析に考慮する重量についても変更はないため、建家としての耐震評価に影響はない。

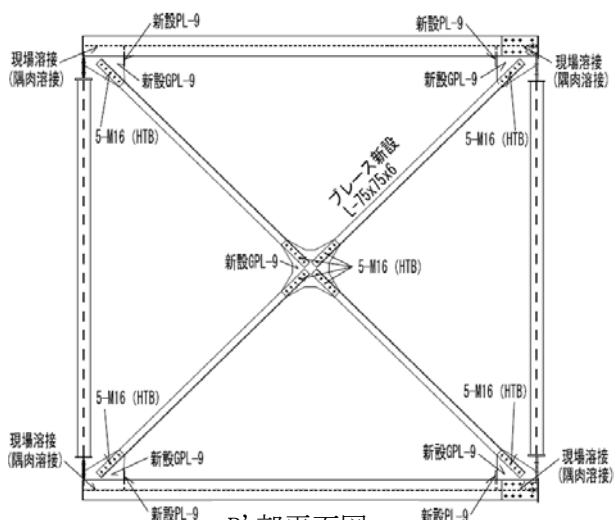
添付 (1 / 2)



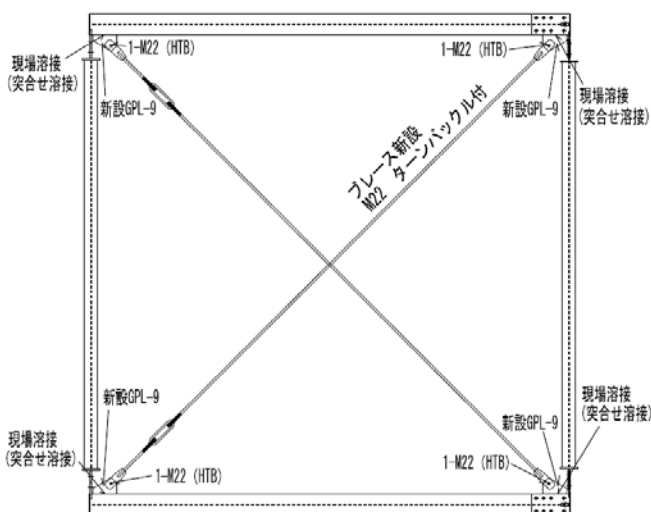
添付 (2 / 2)



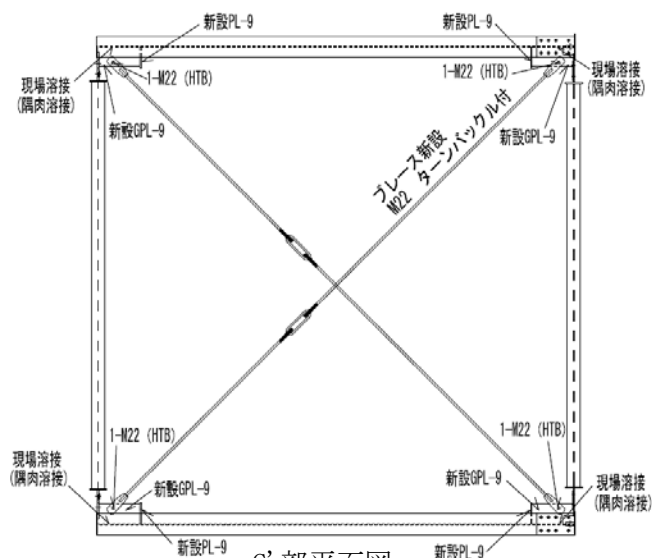
B部平面図
(当初設計)



B'部平面図
(変更後)



C部平面図
(当初設計)



C'部平面図
(当初設計)